

表5.11 年 次 別 に み た

死亡率 (人口10万対)

年 次 ²⁾	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率
明治32年	肺炎及び気管支炎	206.1	脳 血 管 疾 患	170.5	全 結 核	155.7	胃 腸 炎	149.7	老 衰	127.2
33	肺炎及び気管支炎	226.1	全 結 核	163.7	脳 血 管 疾 患	159.2	胃 腸 炎	133.8	老 衰	131.0
38	肺炎及び気管支炎	247.4	全 結 核	206.0	脳 血 管 疾 患	163.4	老 衰	139.9	胃 腸 炎	137.2
43	肺炎及び気管支炎	262.0	全 結 核	230.2	胃 腸 炎	213.4	脳 血 管 疾 患	131.9	老 衰	120.2
大正 4 年	肺炎及び気管支炎	261.1	胃 腸 炎	223.7	全 結 核	219.7	脳 血 管 疾 患	128.8	老 衰	112.5
9	肺炎及び気管支炎	408.0	胃 腸 炎	254.2	全 結 核	223.7	インフルエンザ	193.7	脳 血 管 疾 患	157.6
14	肺炎及び気管支炎	275.6	胃 腸 炎	238.2	全 結 核	194.1	脳 血 管 疾 患	161.2	老 衰	117.3
昭和 5 年	胃 腸 炎	221.4	肺炎及び気管支炎	200.1	全 結 核	185.6	脳 血 管 疾 患	162.8	老 衰	118.8
10	全 結 核	190.8	肺炎及び気管支炎	186.7	胃 腸 炎	173.2	脳 血 管 疾 患	165.4	老 衰	114.0
15	全 結 核	212.9	肺炎及び気管支炎	185.8	脳 血 管 疾 患	177.7	胃 腸 炎	159.2	老 衰	124.5
22	全 結 核	187.2	肺炎及び気管支炎	174.8	胃 腸 炎	136.8	脳 血 管 疾 患	129.4	老 衰	100.3
23	全 結 核	179.9	脳 血 管 疾 患	117.9	胃 腸 炎	109.9	肺炎及び気管支炎	98.6	老 衰	79.5
24	全 結 核	168.8	脳 血 管 疾 患	122.6	肺炎及び気管支炎	100.0	胃 腸 炎	92.6	老 衰	80.2
25	全 結 核	146.4	脳 血 管 疾 患	127.1	肺炎及び気管支炎	93.2	胃 腸 炎	82.4	悪 性 新 生 物	77.4
26	脳 血 管 疾 患	125.2	全 結 核	110.3	肺炎及び気管支炎	82.2	悪 性 新 生 物	78.5	老 衰	70.7
27	脳 血 管 疾 患	128.5	全 結 核	82.2	悪 性 新 生 物	80.9	老 衰	69.3	肺炎及び気管支炎	67.1
28	脳 血 管 疾 患	133.7	悪 性 新 生 物	82.2	老 衰	77.6	肺炎及び気管支炎	71.3	全 結 核	66.5
29	脳 血 管 疾 患	132.4	悪 性 新 生 物	85.3	老 衰	69.5	全 結 核	62.4	心 疾 患	60.2
30	脳 血 管 疾 患	136.1	悪 性 新 生 物	87.1	老 衰	67.1	心 疾 患	60.9	全 結 核	52.3
31	脳 血 管 疾 患	148.4	悪 性 新 生 物	90.7	老 衰	75.8	心 疾 患	66.0	全 結 核	48.6
32	脳 血 管 疾 患	151.7	悪 性 新 生 物	91.3	老 衰	80.5	心 疾 患	73.1	肺炎及び気管支炎	59.2
33	脳 血 管 疾 患	148.6	悪 性 新 生 物	95.5	心 疾 患	64.8	老 衰	55.5	肺炎及び気管支炎	47.6
34	脳 血 管 疾 患	153.7	悪 性 新 生 物	98.2	心 疾 患	67.7	老 衰	56.7	肺炎及び気管支炎	45.2
35	脳 血 管 疾 患	160.7	悪 性 新 生 物	100.4	心 疾 患	73.2	老 衰	58.0	肺炎及び気管支炎	49.3
36	脳 血 管 疾 患	165.4	悪 性 新 生 物	102.3	心 疾 患	72.1	老 衰	58.2	不 慮 の 事 故	44.1
37	脳 血 管 疾 患	169.4	悪 性 新 生 物	103.2	心 疾 患	76.2	老 衰	57.5	肺炎及び気管支炎	45.0
38	脳 血 管 疾 患	171.4	悪 性 新 生 物	105.5	心 疾 患	70.4	老 衰	50.4	不 慮 の 事 故	41.3
39	脳 血 管 疾 患	171.7	悪 性 新 生 物	107.3	心 疾 患	70.3	老 衰	48.4	不 慮 の 事 故	41.6

注：1) 死因順位の選び方については平成7年は巻末の参考表6、平成6年以前は表7を参照されたい。
2) 昭和19～47年は神奈川県を含まない。
3) 昭和24年以前は25年以降と大きく死因分類が変わっているので5位まで掲載した。
4) 平成6年までの「老衰」は、「精神病の記載のない老衰」である。
5) 昭和24年以前の「その他の新生児固有の疾患」は、「その他の新生児固有の疾患及び性質不明の未熟児」である。

死 因 順 位¹⁾

第 6 位		第 7 位		第 8 位		第 9 位		第 10 位	
死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率
老 衰	70.2	心 疾 患	64.2	その他の新生児固有の疾患	62.2	不 慮 の 事 故	39.5	腎炎及びネフローゼ	32.4
胃 腸 炎	67.7	心 疾 患	63.6	その他の新生児固有の疾患	56.0	不 慮 の 事 故	37.8	腎炎及びネフローゼ	29.2
心 疾 患	61.3	胃 腸 炎	53.1	その他の新生児固有の疾患	47.3	不 慮 の 事 故	36.4	腎炎及びネフローゼ	25.8
心 疾 患	64.9	胃 腸 炎	46.1	その他の新生児固有の疾患	42.1	不 慮 の 事 故	39.3	腎炎及びネフローゼ	23.2
肺炎及び気管支炎	54.7	不 慮 の 事 故	39.4	胃 腸 炎	39.0	その他の新生児固有の疾患	36.2	自 殺	23.4
肺炎及び気管支炎	48.3	不 慮 の 事 故	37.3	胃 腸 炎	31.7	その他の新生児固有の疾患	31.4	自 殺	25.2
肺炎及び気管支炎	48.4	不 慮 の 事 故	36.8	その他の新生児固有の疾患	30.5	胃 腸 炎	30.0	自 殺	24.5
全 結 核	46.9	不 慮 の 事 故	37.9	その他の新生児固有の疾患	26.4	胃 腸 炎	25.7	自 殺	24.3
全 結 核	39.4	不 慮 の 事 故	38.9	自 殺	25.7	胃 腸 炎	25.1	その他の新生児固有の疾患	23.4
不 慮 の 事 故	44.8	全 結 核	35.5	胃 腸 炎	23.3	自 殺	22.7	その他の新生児固有の疾患	21.0
不 慮 の 事 故	41.7	全 結 核	34.2	自 殺	21.6	胃 腸 炎	21.2	その他の新生児固有の疾患	18.5
肺炎及び気管支炎	41.6	全 結 核	29.6	自 殺	19.6	胃 腸 炎	19.5	その他の新生児固有の疾患	17.4
不 慮 の 事 故	40.3	全 結 核	29.3	高 血 圧 性 疾 患	18.4	胃 腸 炎	18.0	自 殺	17.6
肺炎及び気管支炎	33.2	全 結 核	24.2	高 血 圧 性 疾 患	18.2	自 殺	16.1	胃 腸 炎	16.1
肺炎及び気管支炎	32.1	全 結 核	23.6	高 血 圧 性 疾 患	18.7	自 殺	15.1	胃 腸 炎	14.6

表5.11 年 次 別 に み た

死亡率（人口10万対）

年 次 ²⁾	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率
昭和40年	脳血管疾患	175.8	悪性新生物	108.4	心疾患	77.0	老 衰	50.0	不慮の事故	40.9
41	脳血管疾患	173.8	悪性新生物	110.9	心疾患	71.9	老 衰	44.6	不慮の事故	43.0
42	脳血管疾患	173.1	悪性新生物	113.0	心疾患	75.7	老 衰	43.3	不慮の事故	41.9
43	脳血管疾患	173.5	悪性新生物	114.6	心疾患	80.2	不慮の事故	40.2	老 衰	39.4
44	脳血管疾患	174.4	悪性新生物	116.2	心疾患	81.7	不慮の事故	42.2	老 衰	37.1
45	脳血管疾患	175.8	悪性新生物	116.3	心疾患	86.7	不慮の事故	42.5	老 衰	38.1
46	脳血管疾患	169.6	悪性新生物	117.7	心疾患	82.0	不慮の事故	40.7	老 衰	34.0
47	脳血管疾患	166.7	悪性新生物	120.4	心疾患	81.2	不慮の事故	40.1	老 衰	30.8
48	脳血管疾患	166.9	悪性新生物	121.2	心疾患	87.3	不慮の事故	37.2	肺炎及び気管支炎	31.3
49	脳血管疾患	163.0	悪性新生物	122.2	心疾患	89.8	不慮の事故	33.0	肺炎及び気管支炎	32.6
50	脳血管疾患	156.7	悪性新生物	122.6	心疾患	89.2	肺炎及び気管支炎	33.7	不慮の事故	30.3
51	脳血管疾患	154.5	悪性新生物	125.3	心疾患	92.2	肺炎及び気管支炎	32.6	不慮の事故	28.0
52	脳血管疾患	149.8	悪性新生物	128.4	心疾患	91.2	肺炎及び気管支炎	28.6	不慮の事故	26.7
53	脳血管疾患	146.2	悪性新生物	131.3	心疾患	93.3	肺炎及び気管支炎	30.3	不慮の事故	26.2
54	脳血管疾患	137.7	悪性新生物	135.7	心疾患	96.9	肺炎及び気管支炎	28.5	老 衰	25.5
55	脳血管疾患	139.5	悪性新生物	139.1	心疾患	106.2	肺炎及び気管支炎	33.7	老 衰	27.6
56	悪性新生物	142.0	脳血管疾患	134.3	心疾患	107.5	肺炎及び気管支炎	33.7	老 衰	25.5
57	悪性新生物	144.2	脳血管疾患	125.0	心疾患	106.7	肺炎及び気管支炎	35.0	不慮の事故 及び有害作用	24.7
58	悪性新生物	148.3	脳血管疾患	122.8	心疾患	111.3	肺炎及び気管支炎	39.3	不慮の事故 及び有害作用	25.0
59	悪性新生物	152.5	脳血管疾患	117.2	心疾患	113.9	肺炎及び気管支炎	37.6	不慮の事故 及び有害作用	24.6
60	悪性新生物	156.1	心疾患	117.3	脳血管疾患	112.2	肺炎及び気管支炎	42.7	不慮の事故 及び有害作用	24.6
61	悪性新生物	158.5	心疾患	117.9	脳血管疾患	106.9	肺炎及び気管支炎	43.9	不慮の事故 及び有害作用	23.7
62	悪性新生物	164.2	心疾患	118.4	脳血管疾患	101.7	肺炎及び気管支炎	44.9	不慮の事故 及び有害作用	23.2
63	悪性新生物	168.4	心疾患	129.4	脳血管疾患	105.5	肺炎及び気管支炎	51.6	不慮の事故 及び有害作用	24.8
平成元年	悪性新生物	173.6	心疾患	128.1	脳血管疾患	98.5	肺炎及び気管支炎	52.7	不慮の事故 及び有害作用	25.4
2	悪性新生物	177.2	心疾患	134.8	脳血管疾患	99.4	肺炎及び気管支炎	60.7	不慮の事故 及び有害作用	26.2
3	悪性新生物	181.7	心疾患	137.2	脳血管疾患	96.2	肺炎及び気管支炎	62.0	不慮の事故 及び有害作用	26.9
4	悪性新生物	187.8	心疾患	142.2	脳血管疾患	95.6	肺炎及び気管支炎	65.0	不慮の事故 及び有害作用	28.1
5	悪性新生物	190.4	心疾患	145.6	脳血管疾患	96.0	肺炎及び気管支炎	70.6	不慮の事故 及び有害作用	28.0
6	悪性新生物	196.4	心疾患	128.6	脳血管疾患	96.9	肺炎及び気管支炎	72.4	不慮の事故 及び有害作用	29.1
7	悪性新生物	211.6	脳血管疾患	117.9	心疾患	112.0	肺 炎	64.1	不慮の事故	36.5

死 因 順 位¹⁾（つづき）

第 6 位		第 7 位		第 8 位		第 9 位		第 10 位	
死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率
肺炎及び気管支炎	37.3	全 結 核	22.8	高血圧性疾患	19.3	自 殺	14.7	胃 腸 炎	12.9
肺炎及び気管支炎	28.2	全 結 核	20.3	高血圧性疾患	18.6	自 殺	15.2	胃 腸 炎	11.3
肺炎及び気管支炎	28.7	高血圧性疾患	18.3	全 結 核	17.8	自 殺	14.2	その他の新生児固有の疾患	11.4
肺炎及び気管支炎	31.8	高血圧性疾患	17.9	全 結 核	16.8	自 殺	14.5	肝 硬 変	11.2
肺炎及び気管支炎	31.6	高血圧性疾患	17.0	全 結 核	16.1	自 殺	14.5	肝 硬 変	11.8
肺炎及び気管支炎	34.1	高血圧性疾患	17.7	全 結 核	15.4	自 殺	15.3	肝 硬 変	12.5
肺炎及び気管支炎	28.4	高血圧性疾患	16.7	自 殺	15.6	全 結 核	13.0	肝 硬 変	12.5
肺炎及び気管支炎	28.1	自 殺	17.0	高血圧性疾患	16.5	肝 硬 変	12.8	全 結 核	11.9
老 衰	30.9	高血圧性疾患	17.5	自 殺	17.4	肝 硬 変	13.2	全 結 核	11.1
老 衰	29.7	高血圧性疾患	18.4	自 殺	17.5	肝 硬 変	13.4	全 結 核	10.4
老 衰	26.9	自 殺	18.0	高血圧性疾患	17.8	肝 硬 変	13.6	全 結 核	9.5
老 衰	26.4	高血圧性疾患	17.6	自 殺	17.6	肝 硬 変	13.8	全 結 核	8.5
老 衰	25.0	自 殺	17.9	高血圧性疾患	17.0	肝 硬 変	13.6	糖 尿 病	8.4
老 衰	24.4	自 殺	17.6	高血圧性疾患	16.4	肝 硬 変	14.0	糖 尿 病	8.5
不慮の事故 及び有害作用	25.3	自 殺	18.0	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	14.0	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	8.0
不慮の事故 及び有害作用	25.1	自 殺	17.7	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	13.7	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	8.8
不慮の事故 及び有害作用	24.8	自 殺	17.1	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	13.0	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	9.1
老 衰	23.3	自 殺	17.5	慢性肝疾患及び肝硬変	14.0	高血圧性疾患	11.7	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	9.7
老 衰	24.7	自 殺	21.0	慢性肝疾患及び肝硬変	14.1	高血圧性疾患	11.3	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	10.3
老 衰	24.1	自 殺	20.4	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	10.9	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	10.6
老 衰	23.1	自 殺	19.4	慢性肝疾患及び肝硬変	14.3	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	11.2	高血圧性疾患	10.6
老 衰	22.2	自 殺	21.2	慢性肝疾患及び肝硬変	14.0	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	11.6	高血圧性疾患	9.7
老 衰	20.8	自 殺	19.6	慢性肝疾患及び肝硬変	13.7	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	11.8	高血圧性疾患	8.8
老 衰	21.6	自 殺	18.7	慢性肝疾患及び肝硬変	13.9	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	13.0	高血圧性疾患	8.4
老 衰	19.4	自 殺	17.3	慢性肝疾患及び肝硬変	13.6	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	13.4	高血圧性疾患	7.6
老 衰	19.7	自 殺	16.4	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	14.0	慢性肝疾患及び肝硬変	13.7	糖 尿 病	7.7
老 衰	18.8	自 殺	16.1	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	13.8	慢性肝疾患及び肝硬変	13.7	糖 尿 病	7.8
老 衰	18.9	自 殺	16.9	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	14.8	慢性肝疾患及び肝硬変	13.8	糖 尿 病	8.0
老 衰	18.7	自 殺	16.6	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	14.9	慢性肝疾患及び肝硬変	13.6	糖 尿 病	8.3
老 衰	18.9	自 殺	16.9	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	15.1	慢性肝疾患及び肝硬変	13.3	糖 尿 病	8.8
老 衰	17.3	自 殺	17.2	肝 疾 患	13.7	腎 不 全	13.0	糖 尿 病	11.4